

女子バレーボールチーム「フォレストリーヴス熊本」への協賛について
2020年1月からアステリアがトップパートナーとしてチーム運営をサポート
選手指導やチームデータ共有アプリとしてアステリアのクラウドサービス Handbook も無償提供

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、熊本市を拠点に活動している女子バレーボールチーム「フォレストリーヴス熊本」とスポンサー契約を締結し、2020年1月からコンテンツ共有クラウドサービス「Handbook」の提供をはじめとするアステリアのIT支援によりチーム強化をサポートします。

■アステリアがトップパートナーになる背景

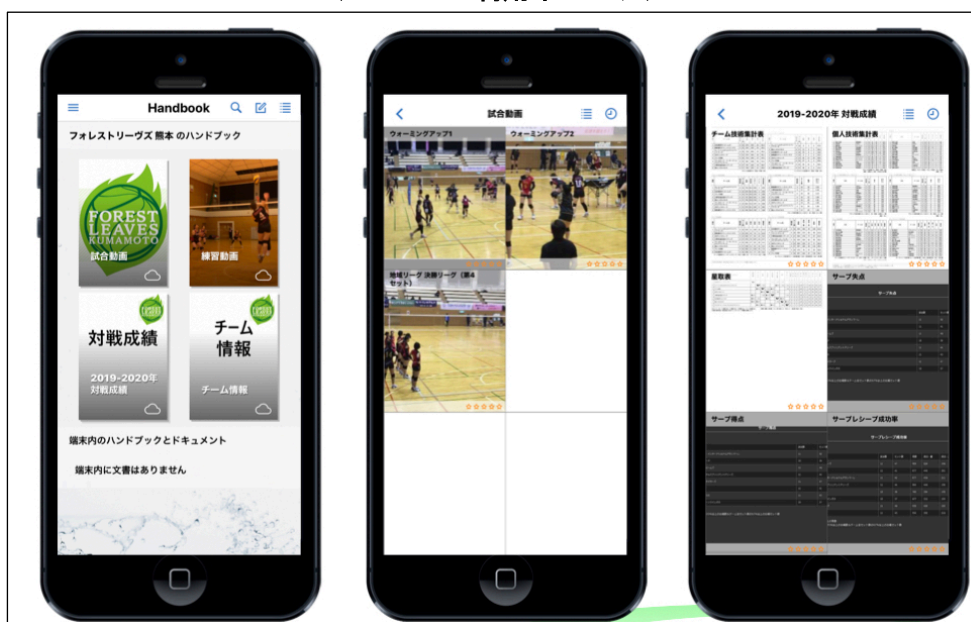
アステリアの社長、平野洋一郎は熊本県出身であることから熊本地震の復興に向けた活動や県内の大学・高校等での寄付講座など、幅広い領域で故郷の地域振興や自らの経験値の共有を図る活動に尽力してきました。フォレストリーヴス熊本は、年間100回を超える子供たちへのバレーボール教室などの地域貢献活動も積極的に展開し市民チームとして愛されながらも、2018年3月にスポンサー企業の経営危機により止むなく廃部になりました。その後、2019年7月に県内企業の支援でチームは再始動していますが、運営体制をより強固にするためにアステリアとしても協賛することを決定し、2020年1月からトップパートナーとしてチーム運営をサポートします。



左から 中島監督、川口主将、平野（弊社社長）

また、アステリアのクラウドサービス「Handbook」は、全日本のバレーボールチームでも導入された実績があることから、選手の指導や対戦チームなどのデータ共有アプリケーションとしても無償提供し、ITソリューションの利活用についても支援していく方針です。

<Handbook 利用イメージ>



■今後の展開

アステリアは2020年1月からフォレストリーブス熊本のトップパートナーとしてチームの運営基盤をより強固なものにするるとともに、クラウドサービス「Handbook」の無償提供を通じてデータを活用した戦略づくりやIT活用による効率的なチーム運営基盤づくりにも貢献していきたくと考えています。アステリアの社名ロゴが入った新ユニフォームは、2月22日(土)～2月23日(日)に開催される地域リーグ決勝大会熊本ラウンドからになる予定です。



■「フォレストリーブス熊本」について（Webサイト <https://forestleaves-kumamoto.jp/>）

熊本を拠点に活動する女子バレーボールチーム。2005年設立。2008年、現在のV2リーグにあたるV・チャレンジリーグに昇格。2017/18年V・チャレンジリーグIで、V1リーグへの昇格を決めたものの、2018年3月運営会社が経営危機に陥り廃部。リーグを脱退しS1ライセンスも返上した。その後、同年7月に中島監督が中心となり市民チームとして復活。下部リーグで好成績を収め、Vリーグ2020-2021シーズンでのV2リーグ出場を決めた。

■「Handbook」について（Webサイト <https://handbook.jp/>）

様々なカテゴリ*でNo.1を獲得している『Handbook』は、文書や表計算、プレゼンテーションから画像や音声、動画までのあらゆる電子ファイルをクラウドに保存し、モバイル（タブレット、スマートフォン）端末で持ち運べ、指先めくりで表示ができるソフトウェアです。一般的なクラウド・ストレージ・サービスやタブレット端末向けの閲覧アプリケーションと異なり、閲覧者ごとの配信設定や端末紛失時の情報漏えいを防ぐ機能、ネットワーク接続できない場所でもファイルを予めダウンロードしておく機能など、モバイル端末をビジネス活用する上で必要な機能が搭載されているのが特長です。対立しやすい情報セキュリティの確保と操作性の高さを丁寧なインターフェース設計で両立している点が高く評価され、『2015年度グッドデザイン賞』を受賞しています。

※：様々なカテゴリ

①セールス・イネーブルメントツール市場：累計導入社数ランキング（初期出荷から2018年9月末までの累計導入社数）、

②年商10億～100億未満（2017年度）

出典：ITR「ITR Market View SFA／統合型マーケティング支援市場2019」

③SaaS・ASP型MCM出荷ID数

④ユーザー規模別（1000人未満）MCM・ベンダー売上高（SaaS）

出典：ミック経済研究所「コラボレーション/モバイル管理 パッケージソフトの市場展望」（2019年度版）

■「アステリア株式会社」について（Webサイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品のASTERIA Warpは、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に8,176社（2019年9月末現在）の企業に導入されています。また、Handbookは、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,545件（2019年9月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/12/23_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 ネットサービス本部

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platioはアステリア株式会社の登録商標です。本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。